広島研修

教育の広場

新たな学びを大切にする

弥富北中学校　高野 将吾

【自分たちにできる SDGs】

僕は SDGsに関する講話を聞き、世界にはまださまざまな理由で苦しんでいる人がたくさんいることを知りました。日本という先進国に住んでいることで忘れがちですが、世界ではまだまだ SDGsの 17 の目標は達成されていません。特に「発展途上国では、当たり前のことが当たり前にできていない現状がまだまだたくさんある」ことに改めて気付かされました。そんな発展途上国のためにも、また SDGs目標の達成のためにも、何か少しでも自分たちにできることはないのか考えるきっかけとなりました。次の世代のためにも「持続可能な世界」に向けて努力をしていくことが大切だと強く感じました。

【原爆の悲惨さを音に乗せて】

今回、初めて「被爆ピアノ」の音色を聞きました。「70年以上前に被爆したのに、こんなにきれいな音色が出るのか」と驚きました。その被爆ピアノからは、被爆した方の悲しい思いが伝わってきたような気がしました。何の罪もない一般の人々の命を次々と奪った原爆が、もう二度とどこにも落とされないでいいような、戦争のない平和な世界を創りたいと強く思いました。この被爆ピアノ公演は、戦争、そして原爆の悲惨さを、「実際に体験する機会」として次の世代に繋げることができると思います。今まで、世界平和を願ってきた人々の想いが途切れることないよう、「被爆ピアノ演奏」を通して、平和のバトンが世界中に広がってほしいと思いました

【広島研修で学んだこと】

今年は、実際に広島へ行き、現地で学ぶことはできませんでした。しかし、リモート講演などによって、学校で実施することができました。「被爆ピアノ演奏」、「被爆体験伝承者講話」、「SDGsに関する講話」などを聞き、戦争の恐ろしさや SDGsの大切さを学ぶことができました。

被爆体験伝承者講話での「核と人類は共存できない」という言葉が、特に心に残りました。この言葉から、「原爆はこの世界に必要ない」という気持ちが強くなりました。世界中で起きている戦争や紛争は、今すぐなくすことはできないかもしれません。しかし、少しずつ減らしていくことはできると思います。今回の研修で学んだことを「平和のバトン」とし、今度は僕たちが次の世代に繋げることが大切だと思いました。

75 年前の世界の真実

弥富北中学校　永田 東彩

【広島だけではない】

「戦争」という言葉を聞いて私がイメージするのは、広島・長崎の原爆です。大きな被害が出て、たくさんの方が命を落とされた残酷な出来事。しかし、戦争被害はこの広島・長崎の原爆だけではありません。私が住む愛知県でも空襲によって被害を受けた方や食糧不足によって亡くなった方がたくさんいます。しかし、私は戦争による愛知県の被害についてあまり考えたことはありませんでした。今回、「ピースあいち」を訪れたことで、自分達が住んでいる地域の被害の様子を実際に聞くことができました。戦争の被害を身近に感じたことで、今までよりも戦争が起こってほしくないという思いが強くなりました。

【被爆者が見た光景】

私たちは戦争を経験していません。だから、当時の光景や人々の心境も想像するしかありません。しかし、今年は広島に行き、自分の目で被爆地を見ることができませんでした。

そんな中、今年はリモートで弥富と広島を繋ぎ、被爆体験者伝承講話を聞くことができました。今までにも授業や本などで原爆に関する話を聞いたことはありましたが、やはり実際に体験した方のお話を聞くというのは伝わってくるものが全然違いました。当時の周りの光景や悲惨さ、それを見たときの心境など、今までの知ることができなかったことが、写真や体験者の思いを通じて、細かく伝わってきました。本当に多くの人の生活を一瞬にして奪った悲惨な出来事だったのだなと強く思いました。

【伝えていくこと】

愛知の戦争被害や広島の戦争被害の話を聞いて、今まで以上に戦争の悲惨さを知ることができました。どの地域も同じくらい苦労を重ね、人々は心に深い傷を負ってきたのだと感じました。どこが一番大変だったというものはないとも思いました。また、今回自分が学んだことを次の世代に伝えていくことが重要だと気付きました。体験者の方々の話から戦争の真実を聞いたことで、驚くことがたくさんありました。これからは、戦争を知らない人が多くなっていきます。その人たちに、「戦争は二度と起こしてはいけない」と強く伝えていきたいと思います。今回の広島研修を通して、平和を願う気持ちがより高まったように思いました。

（令和 2 年度の広島研修についての作文を掲載しています）

こちらのカレンダーは、広報から切り取って見やすい所に貼ってください。

1月 行事予定カレンダー

休 休館日・運休

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1 元日 休きんちゃんバス 休図書館 彦坂外科(津島市)☎25−8355
2 休きんちゃんバス 休図書館 脳神経外科のぞみクリニック(あま市)☎443−5533	3 休きんちゃんバス 休図書館 奥村整形外科(大治町)☎445−5667	4 新春交歓会	5	6 消費生活相談(予約制)(市役所)13:30〜16:00 中村年金事務所による年金相談(予約制)(市役所)10:00〜15:00	7 3学期始業式(各小中学校)	8
9 成人式(総合社会教育センター)13:00〜 休きんちゃんバス 小林クリニック(あま市)☎444−4500	10 成人の日 休きんちゃんバス 休図書館 鈴木整形外科(愛西市)☎28−8838	11 生活自立支援相談(市役所)9:00〜正午	12 心配ごと相談所 弁護士による法律相談(予約制) 結婚相談(予約制)(総合福祉センター)13:00〜16:00	13 消費生活相談(予約制)(市役所)13:30〜16:00 前ケ平地区計画に関する住民説明会(白鳥コミュニティセンター)19:00〜	14	15 はっさん会(認知症家族の会)(総合福祉センター)10:00〜11:30
16 休きんちゃんバス こじま整形外科(愛西市)☎25−9911	17 社会保険労務士によるねんきん相談(予約制)(市役所)10:00〜16:00 休図書館	18 生活自立支援相談(市役所)9:00〜正午	19 司法書士による相続・登記相続(予約制)(十四山総合福祉センター)13:00〜15:00 成年後見制度についての無料相談(予約制)(市役所)13:30〜16:20	20 消費生活相談(予約制)(市役所)13:30〜16:00 弁護士による権利擁護や成年後見についての無料相談(予約制)(十四山支所)13:00〜15:50	21	22
23 休きんちゃんバス はせ川外科(津島市)☎24−3370	24 休図書館	25	26 行政相談所 心配ごと相談所(総合福祉センター)13:00〜16:00	27 消費生活相談(予約制)(市役所)13:30〜16:00 弁護士による法律相談(予約制)(総合福祉センター)13:00〜16:00	28	29
30 休きんちゃんバス 森整形外科クリニック(あま市)☎445−5050	31 休図書館 ≪納期限≫ 市県民税 4期 国民健康保険税 7期 後期高齢者医療保険料 7期 介護保険料 5期					

※手話通訳者の設置　毎週水曜日(市役所)9:00〜正午

問「心配ごと相談所」、「弁護士による法律相談」、「司法書士による相続・登記相談」および「結婚相談」は市社会福祉協議会　☎65-8105

問「弁護士による権利擁護や成年後見についての無料相談」および「成年後見制度についての無料相談」は海部南部権利擁護センター　☎69-8181

令和４年１月　平日夜間・休日診療問い合わせ先

上記カレンダーに記載の当番医療機関については、都合により変更されることがありますので下記の消防署または救急医療情報センターへご確認の上、受診してください。

※午後 5 時以降は消防署へお尋ねください。　※あま市・大治町の市外局番は 052 です。

●海部南部消防署　☎52 ー 0119　●海部南部消防署北分署　☎65 ー 0119　●救急医療情報センター　☎26 ー 1133

診療日			受付時間	診療先
平日夜間および休日（土・日・祝日）	内科・小児科	平日夜間	当面の間、休診	**新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、内科および小児科については、当面の間、平日夜間と土曜日は休診とさせていただきます。** ※病状などのお問い合わせは、受付時間内に直接お電話してください。 ※診療再開については、決まり次第、市ホームページにてお知らせします。 問 海部地区急病診療所（☎25－5210） （津島市莪原町字郷西 37） http://amaq.sakura.ne.jp
		土曜日		
		日・祝	9：00 ～ 11：30 13：00 ～ 16：30	
	歯科	日・祝	9：00 ～ 11：30 14：00 ～ 16：30	
	外科	日・祝	9：00 ～ 17：00	
薬など	くすり・医療用品などに関する緊急の相談・質問などは右記へお問い合わせください。			津島海部薬剤師会　くすり安心電話 ☎090−2136−3858 開設時間 21：00 ～ 24：00